

報道関係者 各位

2022年5月25日

3年ぶりの会場開催！！
響き合う世界の音楽、友好のメロディ
音楽の祭日 2022 in みんなぱく

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、イベントの開催方法を変更またはイベントを中止とする場合があります。

「音楽の祭日」は、プロ・アマを問わずにみんなで音楽を楽しむイベントです。フランスで1982年にはじまった「音楽の祭典」にならい、日本では2002年に関西からスタートしました。「音楽は全ての人のもので」という精神にのっとり、1年のうちで昼が一番長い夏至の前後の日に開催されます。本年、みんなぱくでは6月26日(日)に開催いたします。



■「音楽の祭日」とは・・・

フランスで1982年に文化事業振興の目的で生まれた「音楽の祭典」。現在、ヨーロッパを中心に世界110か国以上で開催されています。「音楽はすべてのひとのもの」という理念に基づいて夏至の日に、賛同を得た各会場で行われる音楽イベントです。

日本でも2002年から日本事務局が中心となり、音楽をととして各種文化施設で参加無料の音楽会が開催されてきました。国立民族学博物館における「音楽の祭日」の開催は2003年以来、通算19回目になります。

【開催概要】

イベント名	音楽の祭日 2022 in みんなぱく
日時	2022年6月26日(日) 1部 10:30~11:50 2部 13:00~14:40 3部 15:10~16:30
会場	①国立民族学博物館 みんなぱくインテリジェントホール(講堂) ②オンライン(ライブ配信)
主催	国立民族学博物館
主管	音楽の祭日 Fête de la Musique au Japon 日本事務局
実行委員長	福岡正太(国立民族学博物館 教授)
参加方法	①会場参加 ● 参加無料 ● 各部定員 100名 ● 要事前申込 ※ 会場参加は各部ごとにお申し込みが必要です。 ※ 受付期間:5月30日(月)10:00 ~ 6月20日(月)17:00 ※ 定員になり次第受付終了 ②オンライン参加 ● 参加無料 ● 予約不要 ※ 当日このページから無料で視聴できます。 https://www.minpaku.ac.jp/ai1ec_event/31359

【音楽の祭日 2022 in みんなぱく プログラム】別紙をご参照ください。

会場：みんなくインテリジェントホール（講堂）

※オンライン（ライブ配信）あり

プログラム出演No	開始時刻	終了時刻	団体名	音楽の内容
開会式	10:30	10:35	開会式	
1	10:35	11:00	カツィーナ	インディアンフルートを使って、北米先住民の文化や伝統を音楽と共に伝えていきます。
2	11:00	11:25	Durinya Lanna	タイ北部のランナー音楽の演奏です。タイ北部の音楽を演奏する日本唯一の楽団です。
3	11:25	11:50	Bloco Barravento Osaka	ブラジルのパイア州・常夏の街サルバドールで生まれた打楽器アンサンブル、サンバヘギを熱く暑く響かせます！
	休憩 11:50~13:00			
4	13:00	13:25	VASARA & Flying Zills	打楽器での即興アラブ音楽と、民族舞踊が融合したベリーダンスで心もカラダも踊りだします。
5	13:25	13:50	加藤 敬徳	普段あまり耳にする機会のないメタル・パーカッションを組み合わせで演奏します。
6	13:50	14:15	Del Nava & Kaaj Dance Academy	イランの古くから使われている伝統楽器とペルシャダンスをお届けします。
7	14:15	14:40	Capoeira Berimbau Orchestra	ビリンバウを演奏し歌い、見ていただく方々に元気な気持ちになってもらいたいです。
	休憩 14:40~15:10			
8	15:10	15:35	ハサンサビ	祈りを込めてー西洋音楽とは違った音色のヴァイオリン、カマンガを用いてアラブ音楽をお届けします。
9	15:35	16:00	南米先住民ドラム カーハと歌う歌	北部アルゼンチンの先住民ドラム、カーハ。この太鼓を打ちながらサークルになって歌う力強い古代歌謡を演奏します。
10	16:00	16:25	YéréYa Africandance Company	楽しむことを目的とした、アフリカ音楽・文化の力を皆さんにシェアします！
閉会式	16:25	16:30	閉会式	